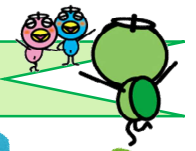




★「認知症 なかまで備え 支え合う」プロジェクト★



認知症マフ「なかマフ」製作

イギリスの高齢者施設や病院では、認知症特有の症状で手元に不安を感じる人のために、ボランティアさんが手編みしたトゥイドル（手でいじる）マフ（筒型の防寒具）が愛用されています。「この取り組みを中間市でも…」となかまのなかまが動き出しました！！



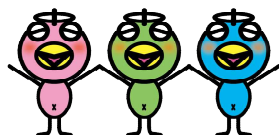
6月のなかまのなかまカフェでは、株式会社コネクトフロの橋高さんを講師に迎え認知症マフについて講義していただきました。マフの製作を呼びかけると多くの方が参加してくれました♡好みの色の毛糸を手に取り「なかマフ」製作スタートです♪



8月のなかまのなかまカフェでは、夏休み中の子ども達の笑い声を聞きながらマフを編み進めていきました！「もっと編みたいから毛糸を買い足して。」皆さんの心強い言葉と共に、どんどん編み上がっていくマフです♡



12月のなかまのなかまカフェでは、マフを完成させるためにマフに付ける小物を編みました♡地域の皆さんの力で15本の「なかマフ」が完成しました♪完成したマフは、市内のグループホームや認知症対応の老人介護保険施設に謹呈する予定です。



令和5年12月9日（土）福岡市で開催された朝日新聞厚生文化事業団主催「認知症マフワークショップin博多」で中間市の取り組みについて発表しました！

